

平成30年度

ICT グローバルプログラム  
全英語コース入試募集要項  
(一般選抜)

会津大学  
コンピュータ工学部



## 会津大学アドミッション・ポリシー

会津大学は日本で最初のコンピュータ理工学専門の大学です。コンピュータ理工学は、応用性が広く、将来性が高く、知的生産技術の中核となる最先端の学問です。会津大学は、「地域から世界へ」と「to Advance Knowledge for Humanity」（人類の平和と繁栄のために発明・発見を行うこと）を建学の理念とし、開学以来全国でも類を見ないほど、研究業績の優れた多数の外国人教員をそろえ、国際社会をリードする研究開発・教育を行ってきました。

会津大学が求めるのは、コンピュータ理工学の分野で、会津の地から常に世界を見据え、「to Advance Knowledge for Humanity」実現のために挑戦を続ける人です。

会津大学は、次のような目標を掲げています。

- (1) 豊かな創造性と高い倫理観を備え、国際社会に通用する研究者・技術者、技術革新の指導者及び起業家精神を持つ人材を育成する。
- (2) 国際社会をリードするコンピュータ理工学の研究開発を推進し、社会及び学術に貢献する。
- (3) 教育、研究等様々な分野において、実用性・実効性を希求するとともに、地域特性を生かし、福島県の産業・文化の振興に貢献する。

コンピュータに関する知識・技術は大学入学後に学びます。まず求められるのは、旺盛な好奇心や新しい事柄に挑戦する創造性、物事を科学的に探求する論理性などです。コンピュータを本当に学びたいと考え、会津大学を第一志望とする学生を歓迎します。

コンピュータ理工学の研究には、高度な数学が必要とされることから、数学の能力を重視します。また、好むと好まざるとにかかわらず、今やコンピュータに関わる世界のコミュニケーション言語は英語です。専門の論文や雑誌を読みこなし、情報交換するために英語の能力は不可欠です。

このような理由から、会津大学では数学と英語の試験を課すこととしています。

コンピュータが社会にとって不可欠になっているこの時代に、会津大学の卒業生が身に付けた知識・技術は高く評価されています。

受験生の皆さんが、高い志をもって会津大学に挑戦されることを期待します。

## 1 募集人員

若干名

## 2 出願資格

次の各号のいずれかに該当する者

- (1) 外国において、学校教育における 12 年の課程を修了した者又は平成 30 年 9 月 30 日までに修了見込みの者
- (2) 外国において、学校教育における 12 年の課程を修了した者と同等の学力があるかどうかに関する認定試験であると認められる当該国の検定に合格した者で、平成 30 年 9 月 30 日までに 18 歳に達する者
- (3) 外国において、高等学校に対応する学校の課程を修了した者（これと同等以上の学力があるかどうかに関する認定試験であると認められる当該国の検定に合格した者を含む。）で、文部科学大臣が指定した我が国の大学に入学するための準備教育を行う課程を修了した者又は平成 30 年 9 月 30 日までに修了見込みの者で、かつ、18 歳に達する者
- (4) 我が国において、高等学校に対応する外国の学校の課程（その修了者が当該外国の学校教育における 12 年の課程を修了したとされるものに限る。）と同等の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設の当該課程を修了した者又は平成 30 年 9 月 30 日までに修了見込みの者で、かつ、18 歳に達する者
- (5) 日本の高等学校又は中等教育学校を卒業した者又は平成 30 年 9 月 30 日までに卒業見込みの者
- (6) 通常の課程による 12 年の学校教育を修了した者（通常の課程以外の課程によりこれに相当する学校教育を修了した者を含む）又は平成 30 年 9 月 30 日までに卒業見込みの者
- (7) 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者又は平成 30 年 9 月 30 日までに修了見込みの者
- (8) 専修学校の高等課程（修業年限が 3 年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者又は平成 30 年 9 月 30 日までに修了見込みの者
- (9) 文部科学大臣の指定した者
- (10) 高等学校卒業程度認定試験規則（平成 17 年文部科学省令第 1 号）による高等学校卒業程度認定試験に合格した者（同規則附則第 2 条の規定による廃止前の大学入学資格検定規程（昭和 26 年文部省令第 13 号。以下「旧規程」という。）による大学入学資格検定（以下「旧検定」という。）に合格した者を含む。）又は平成 30 年 9 月 30 日までに合格見込みの者で、かつ、18 歳に達する者
- (11) スイス民法典に基づく財団法人である国際バカロレア事務局（以下、IBO）が授与する国際バカロレア資格を有する者で平成 30 年 9 月 30 日までに 18 歳に達する者
- (12) ドイツ連邦共和国の各州において大学入学資格として認められているアビトゥア資格を有する者で平成 30 年 9 月 30 日までに 18 歳に達する者
- (13) フランス共和国において大学入学資格として認められているバカロレア資格を有する者で平成 30 年 9 月 30 日までに 18 歳に達する者
- (14) 外国人を対象に教育を行うことを目的として我が国において設置された教育施設であって、その教育活動等について、文部科学大臣が指定する国際的な評価団体（WASC、CIS、ACSI）の認定を受けたものに置かれる 12 年の課程を修了した者で 18 歳に達する者又は平成 30 年 9 月 30 日までに修了見込みで、かつ 18 歳に達する者

- (15) 学校教育法(昭和22年法律第26号)第90条第2項の規定により大学に入学した者であって、本学における教育を受けるにふさわしい学力があると学長が認めた者
- (16) 前各号に掲げる者のほか、入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると学長が認めた者で、平成30年9月30日までに18歳に達する者

入学資格審査について

申請書提出期限 平成30年1月15日(月)午後5時必着(日本時間)  
 申請書類については、「6 出願手続」(3)まで問い合わせること。  
 申請期限内に提出がなかった場合は、一切出願を認めない。

### 3 出願要件

次の(1)、(2)の要件を満たす者

- (1) 次のいずれかの英語資格試験の成績証明書を提出できる者

a) TOEFL(iBT), b) TOEIC, c) 英検, d) IELTS

原則として、平成28年3月以降に受験した成績のスコアとする。

ただし、上記の英語資格試験以外のスコアの提出を希望する者、上記の英語資格試験を受験できない事情がある者は、出願前に本学に問い合わせ、指示された書類を提出すること\*1。

また、英語による教育を行う高等学校において3年以上の教育を受けた者は、その旨を記載した学校長からの証明書をもって上記英語資格試験の証明書に代えることができる\*2。

\*1\*2 この場合、現地での面接やスカイプ、電話等で英語による口述試験を行う場合がある。

- (2) 次に掲げるいずれかの試験を原則として平成29年3月以降に受験しており、科目毎の成績を提出できる者。

- ① 国際バカロレア(IB)において、6科目のうち数学及び理科の Higher Level
- ② College Board の実施する SAT Subject Tests において、Mathematics Level 2 及び Science
- ③ 日本留学試験において、数学(コース2)及び理科
- ④ ACT, Inc の実施する ACT において、数学及び理科
- ⑤ 香港で行われる HKDSE (Hong Kong Diploma of Secondary Education Examination) (カテゴリーAに限る) において、次の表に掲げる科目

区分	科目
Core Subjects	中国語、英語、数学、一般教養の4科目
Elective Subjects	生物、化学、物理、一般科学、統合科学から1科目

### 4 選抜方法

選抜は、原則として書類審査により行う。

### 5 入学日

平成30年10月1日

## 6 出願手続

### (1) 出願方法

出願は、郵送（国内に居住している志願者においては書留速達扱いとし、国外に居住している志願者においては航空便とすること）又は直接持参によること。なお、郵送する場合は、事前に出願書類を PDF ファイル化して E メールにより(3)出願書類送付先へ送付し、確認を受けた後原本を郵送すること。直接持参の場合は、本学スーパーグローバル大学推進室に提出することとし、受付時間は午前 9 時から午後 5 時までとする。ただし、土曜日、日曜日、祝日及び大学の休日を除く。

### (2) 出願手続期間

平成 30 年 3 月 5 日(月)から 3 月 30 日(金)午後 5 時必着

時間は日本時間とし、これ以降の出願は一切認めない。なお、やむを得ない事由により期間内に出願書類を送付できない場合は、必ず出願期間内に本学まで連絡し、指示に従うこと。

### (3) 出願書類送付先・問い合わせ窓口

〒965-8580 福島県会津若松市一箕町鶴賀  
会津大学 スーパーグローバル大学推進室  
TEL: (0242) 37-2701 / FAX: (0242) 37-2766  
E-mail: sgu-admission@u-aizu.ac.jp

### (4) 出願書類

日本語または英語で明瞭に記入すること。

証明書等が上記以外の言語である場合は、証明書等の厳封を解いたうえで、大使館、公証役場、出身高等学校又は政府公認機関等で公証印を受けた翻訳（本人作成可）を添付すること。

	出願書類	提出者	摘要
1	入学願書	全員	本学所定の様式に所要事項を記入すること。
2	卒業（見込）証明書 又は在学証明書	全員	出身高等学校長等が作成し、厳封したもの。出願資格を有する者については、その証明書を提出すること。また、資格を取得する見込みの者については、それらを証明するものを提出すること。
3	成績証明書	全員	出身高等学校等の入学から直近までの成績を高等学校長等が作成し、厳封したもの。科目名等が不明瞭な場合又は飛び級をしている場合は、必ずそれらに関する説明書を添付すること。
4	推薦書	全員	本学所定の用紙を使用し、学業能力を客観的に証明することの出来る者（出身高校の教員等）が作成し、封印したもの。

5	出願要件にかかる成績証明書	全員	<p>氏名、科目とそれらの成績がわかる成績証明書を提出すること。</p> <p>なお、出願期間内に IB または HKDSE の最終試験成績評価証明書を提出することができない場合は、所属する学校が作成した最終試験成績取得見込証明書 (Predicted Score) を提出すること。</p>
6	入学検定料	全員	<p>日本円で以下の口座に入金し、送金を証明する書類を添付すること。</p> <p>海外から送金する場合、<u>出願者本人を振込人名義として</u>、以下の口座への入金額が 17,000 円になるように送金し、送金を証明する書類を添付すること。</p> <p>送金手数料により入学検定料が不足すると出願を受理できないことから、必ず送金手数料を全て出願者が負担する旨を金融機関に伝えて送金手続きを行うこと。</p> <p>また、送金手続きを行う銀行が本学の指定する口座に直接振り込めない場合、仲介する金融機関の手数料も必要となるため、注意すること。</p> <p>銀行名：みずほ銀行 会津支店  口座番号：(普) 1178709  口座名義：コウリツダイガクホウジン アイヅダイガク  公立大学法人 会津大学</p>

## 7 注意事項

- (1) 不備のある出願書類、出願手続期間を過ぎて到着した出願書類は受け付けない。
- (2) 出願書類受理後は、いかなる理由があっても当該書類及び入学検定料は返還しない。
- (3) 出願後、出願書類の記載変更は認めない。
- (4) 出願書類に虚偽の記載があった場合には、入学許可後であっても入学を取り消すことがある。
- (5) 出願資格について、「見込み」で出願した者が、その要件を充足しないこととなった場合は入学許可を取り消す（入学時に卒業証明書等関係書類を提出すること）。
- (6) 上記(4)、(5)に該当する場合にも、関係書類及び入学料等の納付金は返還しない。
- (7) 障がいのある志願者で、受験上特別な措置及び修学上特別な配慮を必要とする可能性がある者は、出願書類と一緒に次の事項を日本語又は英語で記載した協議申請書（様式は定めない。）を提出し、協議すること。

なお、③で上記以外の言語である診断書を添付する場合は、大使館、公証役場、出身高等学校又は政府公認機関等で公証印を受けた翻訳（本人作成可）も添付すること。

- ① 志願者の氏名、住所（連絡先電話番号も記載すること。）
- ② 出身学校名
- ③ 障がいの種類・程度（現に治療中の者は、医師の診断書を添付すること。）
- ④ 受験上特別な措置を希望する事項
- ⑤ 修学上特別な配慮を希望する事項
- ⑥ 出身学校でとられていた特別な措置
- ⑦ 日常生活の状況

## 8 合格発表

### (1) 合格者発表方法

本学研究棟前掲示板に合格者の受験番号を掲示するとともに、合格者本人あてに文書と電子メールで通知する。

なお、参考として本学ホームページに合格者の受験番号を掲載する。

<http://www.u-aizu.ac.jp/admissions/undergraduate/result/>

### (2) 合格者発表日時

平成 30 年 4 月 20 日(金) 午前 11 時頃 (日本時間)

## 9 入学手続

### (1) 入学手続方法

ア 入学手続に必要な書類等については、合格発表後に郵送する。

イ 提出書類に記載の上、郵送すること。

### (2) 入学手続提出書類送付先

〒965-8580  
福島県会津若松市一箕町鶴賀  
会津大学 学生課学生募集係  
E-mail : admission@u-aizu.ac.jp

### (3) 入学手続期間

平成 30 年 5 月 25 日(金) 午後 5 時まで

時間は日本時間とする。この期間内に本学が入学料等の入金を確認できるよう期日に余裕を持って振込を行うこと。なお、期間内に入金が確認できない場合、入学を許可しない場合がある。

### (4) 初年度納付金

ア 入学手続時の納付金

平成 30 年度の納付金 (予定額) は下記のとおりである。

入 学 料	学生教育研究 災害傷害保険料	その他 諸費用	合 計
564,000 円* <sup>1</sup>	3,300 円	82,300 円	649,600 円

\*<sup>1</sup> 本人又は本人の配偶者若しくは一親等の尊属が、本人の入学の日 (平成 30 年 10 月 1 日) の 1 年前から引き続き福島県内に住所を有する場合は、282,000 円とする。

イ 授業料

平成 30 年度の授業料 (予定額) は下記のとおりである。

	金額	納付時期	納入方法
授業料	520,800 円	4 月末日及び 10 月末日を納期限として分納 (各 260,400 円) する。	大学が指定する金融機関からの口座振替

## 10 その他

### (1) ICT グローバルプログラム全英語コース入試(一般選抜)で不合格になった場合

主に国内に居住している志願者で、選考の結果不合格になった者は、個別学力検査を行う「前期日程」、「後期日程」又は「公立大学中期日程」グループからそれぞれ一つ、合計三つまでの国公立大学・学部（独自日程で入学者選抜試験を行う公立大学・学部を除く。）に出願することができる。

独自日程で入学者選抜試験を行う公立大学・学部については、公立大学協会ホームページを確認すること。

ただし、大学入試センター試験については、志望する大学・学部の課した教科・科目を受験していることが必要である。

### (2) 日本への入国、在留等手続

本学に入学するために必要な入国及び在留等手続については、入学時まで完了することが必要である。入国等の手続が完了せず、実際に入学が出来なかった場合の責任は、すべて出願者本人に帰するものとし、提出書類及び納付金等の返還は行わない。

留学ビザの取得に入学許可証を必要とする場合があるが、本学の入学許可書は、入学料が納付され入学手続が完了した後に交付するので注意すること。留学ビザの取得については、あらかじめ大使館等に確認すること。

### (3) 奨学金制度

独立行政法人日本学生支援機構の奨学金等があり、詳細については入学後、説明会を行う。

### (4) 住居

学内には、修学支援を目的とした宿泊施設である「創明寮」がある（定員 105 名）。入居は選考による。その他、市内に学生向け下宿・アパート等がある。詳細については大学ホームページを参照すること。<http://www.u-aizu.ac.jp/campus/apartment/>

住居についての問い合わせ：学生課学生支援係

E-mail：[cl-health-welfare@u-aizu.ac.jp](mailto:cl-health-welfare@u-aizu.ac.jp)

## 11 個人情報

個人情報については、「独立行政法人等の保有する個人情報の保護に関する法律」及び「公立大学法人会津大学が取り扱う個人情報の保護等に関する規則」に基づいて取り扱う。

(1) 出願にあたって知り得た氏名、住所その他の個人情報は、①入学者選抜（出願処理、選抜実施）、②合格者発表、③入学手続事務を行うために利用する。

(2) 入学者選抜に用いた試験成績は、入学後の教育指導及び今後の入学者選抜方法の検討資料の作成のために利用する。

(3) 出願にあたって知り得た個人情報及び入学者選抜に用いた試験成績は、入学者のみ①教務関係（修学指導等）、② 学生支援関係（学籍、健康管理、就職支援、授業料免除・奨学金申請、入寮者選定）、③ 授業料徴収関係の業務を行うために利用する。



[General Selection]

## The University of Aizu Undergraduate School of Computer Science and Engineering (ICT Global Program)

Fill out the form by typing text into the appropriate text boxes

<b>Applicant No.</b>			
(Do not write in the box)			
<b>Personal Details</b>			
<b>Full Name</b> In English	First Name _____ Middle Name _____ Family Name _____		
<b>Full Name</b> In native language			
<b>Application Qualification</b>	See the "Application Eligibility" (1) ~ (16) in the Item 2 (1) of the Application Guide and write an applicable number below.		<b>Photo</b> Taken within the last 6 months 3cm x 4cm Please write your name on the back of the photo.
<b>Nationality</b>			
<b>Date of Birth</b>	(Year) _____ (Month) _____ (Day) _____	<b>Gender</b>	
<b>Mailing Address</b>	* (Please note that two valid email addresses are required)		
	Address:  Postal Code:  Phone: _____ Fax: _____ *e-mail: _____		
<b>Alternate Contact Address</b>	Address:		
	Postal Code:  Phone: _____ Fax: _____ *e-mail: _____		
<b>Primary and Secondary Education</b>			
Begin with your current school or most recent and list all schools attended.			
From (yyyy-mm)	To (yyyy-mm)	Country	School Name

\*Please fill out the back of this page

<b>Applicant No.</b>			
(Do not write in the box)			
<b>English Language Ability</b>			
(please provide the English test scores taken within most recent two years before the application deadline)			
Test Name:	Score/Grade:	Test Date:	
Test Name:	Score/Grade:	Test Date:	
<b>Application Requirements</b>			
<input type="checkbox"/> International Baccalaureate (IB) <ul style="list-style-type: none"> <li>• Mathematics (HL)</li> <li>• Sciences (HL)</li> </ul>		<input type="checkbox"/> SAT Subject Tests <ul style="list-style-type: none"> <li>• Mathematics Level 2</li> <li>• Sciences</li> </ul>	
<input type="checkbox"/> Examination for Japanese University Admission for International Students (EJU) <ul style="list-style-type: none"> <li>• Mathematics (Course 2)</li> <li>• Sciences</li> </ul>		<input type="checkbox"/> ACT <ul style="list-style-type: none"> <li>• Mathematics</li> <li>• Sciences</li> </ul>	
<input type="checkbox"/> Hong Kong Diploma of Secondary Education Examination (HKDSE) <ul style="list-style-type: none"> <li>• Core subjects</li> <li>• Elective Subjects</li> </ul>			
<b>Method of Support to Meet the Expenses for Staying in Japan</b>			
<b>Method of Support</b>			
<b>Supporter</b>	<b>Name</b>	<b>Occupation</b>	<b>Relationship with the Applicant</b>
	<b>Address</b>		<b>Telephone Number</b>
<b>Additional Information</b>			
Include any additional information that you feel may be relevant to your application			

Date: (yyyy) \_\_\_\_\_ (mm) \_\_\_\_\_ (dd) \_\_\_\_\_

**Written by:**

Name \_\_\_\_\_ (Seal or Signature)

Affiliation \_\_\_\_\_

Job Title \_\_\_\_\_

Relation to the applicant \_\_\_\_\_

**Letter of Recommendation**

Applicant's Name		App. No.	※(Do not write in the box)
<p>Please describe in English or in Japanese the applicant's ability and scholastic aptitude including achievements in study and/or work.</p> <p style="text-align: right;">Printed sheets can be pasted within this space.</p>			

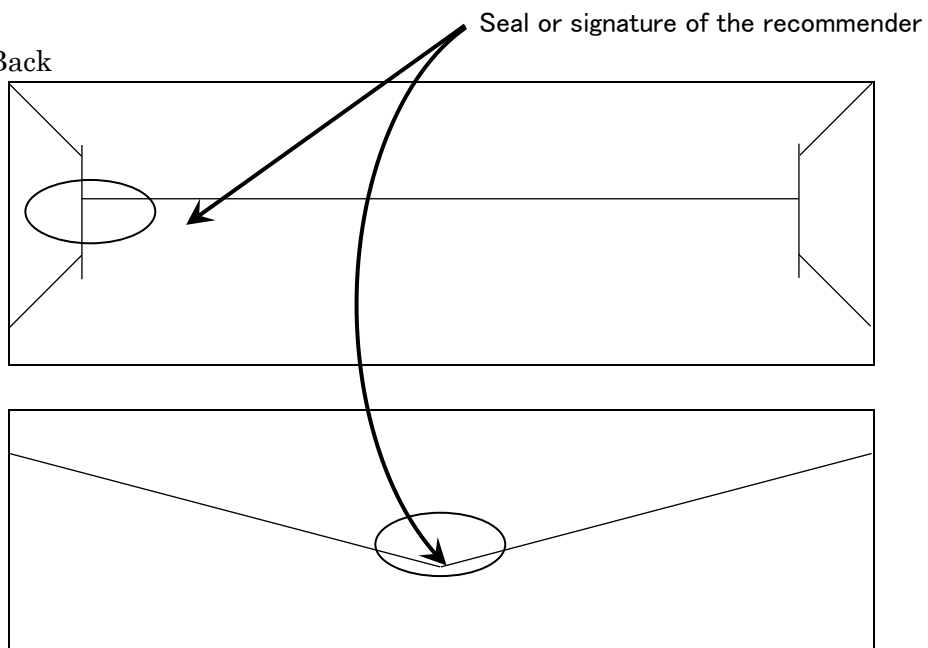
- Notes:
1. This letter should be written by one of the applicant's professors or employers who can give an objective evaluation on the applicant's ability and aptitude.
  2. This letter should be sealed by the writer according to the "Style of an envelope for a letter of recommendation."
  3. Do not write in the box marked ※.

### Style of an Envelope for a Letter of Recommendation

Front

<p>Letter of Recommendation</p> <p>FOR: (Applicant's name)</p> <p>BY: (Recommender's name)</p>
--

Back



Notes: 1. Use a regular envelope.

2. The envelope must be sealed by the recommender with his/ her seal or signature.